2024年度 チアリーディング部の指導方針について

2024年4月作成

1 指導体制

顧問 3名 外部指導員 2名

2 年間目標

- ○事故防止に努める、「安全に部活動を行う」という部員全員の意識を高くする
- ○基本的な生活習慣・学校生活を大切にし、チーム全体で信頼関係を構築する
- 〇同学年の連携を強めるとともに、学年を超えたコミュニケーションをとることができるようにする
- OUSA Nationals2チーム進出、Aチームの入賞を目指す

3 指導方針

- ○基礎体力の向上、安全に対する意識を定着させる
- ○校則遵守は基本とし、チアリーダーらしい明るく元気な挨拶・返事の励行、学業にも真摯に取り組ませる
- 〇技術力の向上や大会成績のみにとらわれることなく常に謙虚な姿勢を持ちつつも、チアリーダーとしての明るさや団結力、思いやりの心を育てること、部員間で会話する機会を大切にする
- 〇チアリーディングの技術を高め、同世代のチアリーダーと交流・競うことを通して、チャレンジする力や強い精神力を身につけさせる

4 指導内容·方法

- ○基本的なトレーニングを練習に取り入れていく。スタンツでの落下は大きな事故になりかねないので、
 - 必要に応じて声がけするとともに、傷害発生時にはチーム内でのミーティング等を実施して、
 - 部員自身の安全に対する意識を向上させていく。基礎トレーニングに数値指標を用いて、伸びを意識させる。
 - 新技にチャレンジする際は安全の確保のための確認を怠らないようにする。
- 〇部活動の時間以外の行動も信頼関係の構築には必要不可欠であることを意識させる。
- 〇同輩、チーム内のプラス面、マイナス面の両方を共有し、喜びを分かち合ったり、ともに悩んだり、
- 改善に向けての工夫を通して、部員間の絆が確かなものになるよう指導していく。
- また、自分自身の成長はチームの成長に繋がる事を意識させ、チームのためになにができるかという
- 意識を常にもち行動できるよう指導していく。特に練習中は自分の考えや感覚を言葉にして伝えるように促す。
- ポジション別に活動する機会を設け、他学年との絆を深める。
- 〇他校やチアリーディング経験者との交流機会を増やし、部員自身が能動的に積極的に活動できるよう促す。 キャプテン、コーチとミーティングを重ねながら、質の高い練習計画を立て、部活動を運営していく。

5 主な年間計画 ※1

※イベントの出演等が入ることがあります。

学期	月	活動内容
1 学 期	6	セレクション
	7	
		USA Japan 学生新人大会 2024 EAST
	9	文化祭
2 学 期	10 11 12	セレクション
3 学期	1	
	2	USA Regioinals
	3	USA Nationals(Reationalsでの成績より出場可)

合宿や遠征など宿泊を伴う活動については、必ず記載する。